

立憲民主党 岩手県総支部連合会



〒020-0022
盛岡市大通三丁目1番24号
第三菱和ビル5F
TEL.019-625-7852



X



Instagram

りっけん いわて 県連通信 No.24

2025.3.10号

#強くやさしい日本を
岩手からつくる

甚大な被害者 ～大船渡市大規模林野火災の調査～ 2025.3.8



大船渡市役所

立憲民主党岩手県連、国民民主党岩手県連、県議会会派「希望いわて」合同で、小沢一郎代議士と木戸口、横沢両参議院議員、地元市議らとともに、湊上市長、大船渡市漁連の巨理組合長、商工会議所の米谷会頭をそれぞれ訪ね、要望を聴取しました。市長からは、一部エリアは避難解除されたものの、3/8の時点で依然3,000人の避難者がいる状況。被害調査は鎮火後だが、100棟を超える被害がみこまれるとして、生活再建に向けた要望や財政支援を強く求められました。（3/10に210軒の被害発表）

漁協関係者からは、ワカメ・牡蠣・マツモなどの海藻の出荷に大きな打撃が出る事と、漁業全体への懸念の声が上がりました。

商工会議所からは公的な支援制度がなく、雇用の維持や事業継続に向けて特例措置の必要性などについて伺いました。東日本大震災を経験しているだけに、生活再建となりわいの再生を果たさなければ、街がなくなるとの危機感が強く表明されました。

3/5には、達増知事に緊急要望を行いました。さらに国・県・市と連携して支援強化につなげていきます。

(※3/10 避難指示解除・鎮圧宣言)



漁協から要望書を受ける

「国際女性デー」街宣

2025.3.8



小西和子県議・中村ゆき子副代表・佐藤ケイ子県議の3人は、盛岡で国際女性デーの街頭演説を行いました。国際女性デーとは、1904年ニューヨークで婦人参政権を求めたデモが起源となり男女平等の運動が続き、国連は1975年に「国際女性デー」を制定しました。今年2025年は、50年目の節目の年です。日本のジェンダーギャップ指数は、146か国中118位と長年改善されていません。30年間実質賃金が上がらない政策と同様に、男女平等も進まない日本。今こそ「選択的夫婦別姓」を進め、ジェンダーギャップ解消、若者や女性の生きにくさの改善を進めていきたいものです。

#女性の声が政治を変える #立憲民主党岩手県連